株主通信



第60期 中間報告書 2021年4月1日 ▶ 2021年9月30日

ICT社会の発展を 価値ある「サービス」と「人」で支える

TO OUR SHAREHOLDERS 株主の皆さまへ



株主の皆さまの日頃のご支援に心より感謝申し上げます。

当上半期は、企業収益の持ち直しや雇用・所得情勢に底堅さがみられたものの、コロナ禍の長期化により個人消費が低迷するなど厳しい状況が続きました。ワクチン接種の促進や緊急事態宣言の全面解除による景気回復への期待はあるものの、先行きは不透明な状況です。情報サービス産業においては、IOT、AIを活用したITサービスの進展、クラウドサービスやセキュリティ対策、RPAなどに加え、コロナ禍で拡大したテレワーク環境の整備・強化に向けた需要が底堅く推移しており、企業等のIT投資は徐々に回復傾向を示しています。ただ、中長期の経営環境を見通すことは難しく、既存のITサービスに対するコスト意識は高まっていることから、経営には一段と慎重な舵取りが求められています。このような情勢の下、当社ではテレワーク対応や提案活動の継続強化により、お客様との綿密なコミュニケーションを図り、新規案件の獲得や既存案件の追加受注に努め、当上半期は増収増益を確保しました。ここにその取り組みの一端をご報告させていただくとともに、株主の皆さまにおかれましては、引き続き当社をご支援賜りますようよろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 日 中 博

OUR VISION AISビジョン

創業の精神



約束はきちっと果たす 決して迷惑はかけない 礼儀を重んじ 感謝の心を失わず 謙虚で素直に周囲の言葉を受けとめる

◀ 社是

企業理念

旭情報サービスは 生き生きとした人づくりに基づき 創意工夫とたゆまぬサービス改善により 情報社会の健全な発展に貢献します。

TOP INTERVIEW トップインタビュー



Q1 業績は順調のようですね。

A 1

当上半期は新型コロナウイルス感染症の再拡大に伴い、当事業所を含めた地域での緊急事態宣言の再発出により、行動の自粛や経済活動が制限されたことで厳しい状況となりました。社員の約半数が在宅でのテレワークとなったものの、お客様のニーズをしっかりとつかみ、チームで向き合うという姿勢で"現場力"を強化した結果、前年同期を上回る業績となりました。事業部門別にみると、システム開発部門は一部案件の取り止めや延期はあったものの、ネットワークサービス部門では、セキュリティ、ネットワーク、ヘルプデスク関連などの案件を複数獲得したことで、順調に業績を拡大することができました。

Q2 IT投資は企業の競争力の源泉とされていますが、お客様からはどのようなご要望が寄せられていますか。

A2 業務見直しのカギがデジタル化にあることはもはや誰もが認めるところです。たとえば、"100年に一度の大変革" を掲げる自動車産業では、電気自動車へのシフトや自動運転の開発が課題ですが、並行してICT(情報通信技術)の 活用が本格化しています。

また、特にコロナ禍の影響があった旅行業界では、コロナ後の旅行需要の回復に対応するため、実店舗からネット販売への切り替えが進んでいます。先頃、政府はデジタル庁を立ち上げましたが、官公庁でも情報基盤システムの見直しとともに、サーバの運用・保守、ヘルプデスク、インシデント管理などのニーズが高まり、情報システムの全体最適化を目指す動きが出てきています。当社では、既存業務の一部を自動化するRPA開発の依頼が増え、業務改善や効率化に力を注ぐお客様の本気度が伝わってきます。

Q3 最近話題のSDGsやESG投資への取り組みはいかがですか。

A3 SDGsは国連が提唱する誰一人取り残さずより良い社会の実現を目指す「持続可能な開発目標」です。2030年を達成年限とし、17の目標と169のターゲットを定めています。「気候変動」に注目されることが多いですが、「貧困」「飢餓」「教育」「ジェンダー(男女の平等)」など多岐にわたっています。

一方のESG投資は、従来の財務情報だけではなく、「環境」「社会」「企業統治」の3つの要素も重視するというものですが、当社においてもすべてのステークホルダーとの望ましい関係性の構築に向けて、取り組みを強めているところです。 当社が社員とともに培っているICTを活用し、お客様やパートナー企業と協力し、持続可能な社会の実現に貢献したいと考えています。

Q4 今後の成長にも期待が高まっています。

A4 2022年3月期の中期目標は、計画値に対し順調に推移しています。また、官民をあげたデジタル化の追い風もあり、 今後も成長を持続できるものと考えています。ただ、この多様な分野では、優秀な人材の確保・育成がますます重要となっているだけに、キャリアアップを図れる仕組みづくりを重視しなければなりません。

さて、当社はこれまで東証一部への上場を目標にしてきました。しかし、ご存じのように2022年4月に東証における市場区分が、現在の一部・二部・マザーズ・ジャスダックの4つから「プライム」「スタンダード」「グロース」の3つに再編されます。最上級の「プライム」市場は、株式の流動性に関わる基準が「流通時価総額100億円超」であり、従来の東証一部に比べると格段に厳しくなります。当社としては「スタンダード」市場に申請し、引き続き業容の拡大に努めてまいる所存です。株主の皆さまのご理解をよろしくお願い申し上げます。

FINANCIAL HIGHLIGHTS 業績の推移



DIVIDEND 配当金





CORPORATE DATA 会社概要

2021年9月30日現在

■会社概要

商号	旭情報サービス株式会社 ASAHI INTELLIGENCE SERVICE CO.,LTD.
設立	1962年8月7日
資本金	7億3,336万円
従業員数	1,678名
主な事業内容	当社は、ネットワークシステムの構築、運用管理をはじめヘルプデスクや障害対応などのサポート業務、およびソフトウェアの設計・開発業務を主力とするほか、汎用系システムの保守・運用管理などの情報処理サービスを行っております。

■役員

■収臭		
代表取締役社長	田中博	
常務取締役	濵田 広徳	
取締役	宮下 勇人	
取締役	水野 伸一	
取締役	髙橋 章近	
取締役	田茂 義之	
取締役(社外)	岩田 守弘	
取締役(社外)	菱山 玲子	
常勤監査役	上関 孝昭	
監査役(社外)	三浦 州夫	
監査役(社外)	清水万里夫	
監査役(社外)	久保 英資	

■株式の状況

発行可能株式総数	20,729,000株
発行済株式の総数	8,264,850株
株主数	3.958名

■株式分布状況



■大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
旭情報サービス社員持株会	1,089,784	14.02
大槻幸子	420,520	5.41
三井住友信託銀行株式会社	368,500	4.74
光通信株式会社	315,500	4.06
大槻武史	168,752	2.17
日本生命保険相互会社	157,020	2.02
大槻剛康	150,383	1.93
大槻幸史	136,200	1.75
小野一夫	110,000	1.42
STATE STREET BANK AND TRUST CLIENT OMNIBUS ACCOUNT OM 02 505002 (常任代理人 株式会社みずほ銀行決済営業部)	99,700	1.28

⁽注) 1. 当社は、自己株式を492,387株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

^{2.} 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

株主メモ	
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告 して定めた日
株主名簿管理人および 特別□座の□座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	oo _® 0120-782-031
インターネット ホームページURL	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
公告方法	電子公告により当社ホームページに 掲載いたします。 ただし、やむを得ない事由により電子公告できない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 ※公告掲載の当社ホームページアドレス http://www.aiskk.co.jp/

東京証券取引所

株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

- 証券会社に口座を お持ちの株主様
- 証券会社に□座を お持ちでない株主様
- 特別口座の株主様 株券電子化以前に「ほふり」 を利用されていなかった株 主様

お取引の証券会社に お問合せください

お問合せください 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

R=0.23=8.

左記電話照会先に

株主優待制度のご案内

株主の皆さまのご支援に感謝し、年1回の株主優待を実施しております。(毎年5月発送)



上場証券取引所

毎年3月31日現在で、1,000 株以上お持ちの株主様



「カタログギフト」5,000円コース

地球環境や社会貢献に配慮したモノやサービスを多数掲載。 ご希望商品1点をお選びいただけます。

Paliners Address of the control of

⑩ 旭情報サービス株式会社







